

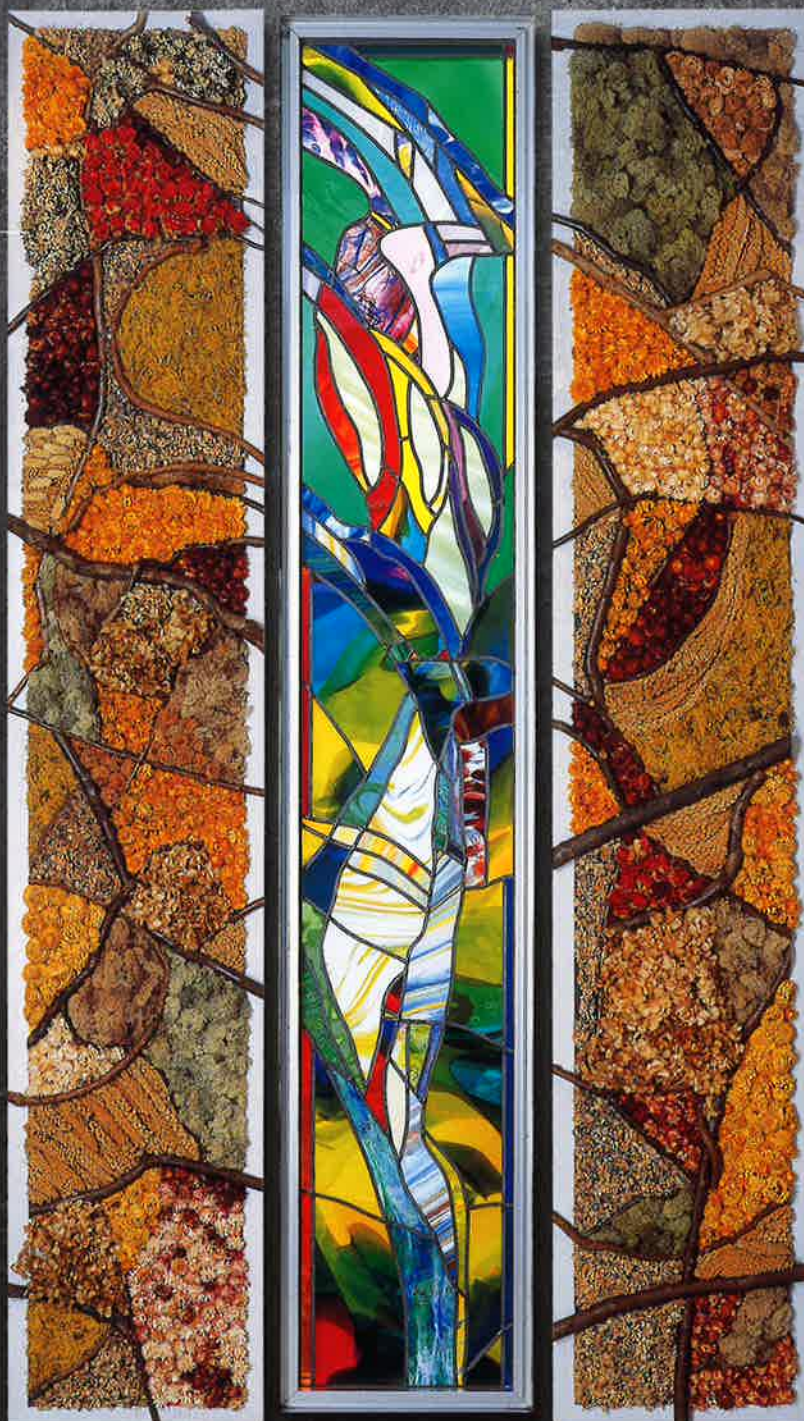


FLORAL MUSEUM NEWS

花の美術館だより

素敵な花との語り
特集

噴水と花を眺めながら
ひと休み
——
中庭



2001
AUTUMN
Vol. 14



素敵な花語
 特集
 中庭

噴水と花を眺めながらひと休み

中庭の全景



フェンスのバラ

中庭は、温室とレストランの間にある、池を中心とした庭です。アトリウムと温室から出入りできます。噴水のある池には、千葉市の花である「オオガハス」のほか、熱帯性や温帯性のスイレンがあり、夏になると可憐な花を見ることができます。また、カナリーヤシやソテツが生い茂る園路沿いの花壇には、季節の草花が咲き誇り、花に囲まれた「ほっと」できる空間を演出しています。



ピオラ

中庭の花壇は、季節ごとに年4回の入れ替えをしています。春はワスレナグサの青色、夏はブルーサルビアの濃青色、秋はコリウスの黄緑色、冬はパンジーの黄色……というように、テーマカラーを大切に花壇づくりをしています。花壇が細長いので、ボリューム感を出すのは難しいのですが、逆に、花壇の形を活かして、流れるような模様を表現できるように工夫しています。また、花壇の雰囲気づくりに、ところどころに動物の置物がありますので、探してみてください。そのほか、春と秋



ワスレナグサ



アネモネ



パンジー

には、レストランとの間のフェンスに咲き誇るバラの花も楽しみのひとつです。季節の草花を眺めながら園路をゆっくり歩いて、心なごめる場所になることを目指しています。

みなさんも、さわやかな風を感じながら、花と池と噴水の素敵なハーモニーをどうぞお楽しみください。



ペゴニア

はなちゃんレポート

企画展示 **サボテン・多肉植物展**
 ——サボテンの故郷——

■主催：千葉サボテンクラブ 栗原東五
 ■開催日：平成13年6月5日(火)～6月10日(日)

こんにちは。花の美術館のマスコット、はなちゃんです。今回から「はなちゃんレポート」のコーナーが新しくできました。このコーナーは、花の美術館のイベントや企画など、さまざまな話題を取り上げます。乞うご期待!

さて、初めて取り上げる話題は、6月初めに展示会が開かれた、サボテン・多肉植物展です。サボテンの故郷は、どこかな?



サボテンは、雨期と乾期のはっきりしている乾燥地に自生し、長い乾期を耐えるために肉厚になり、食害などから身を守るために葉が擬態化したり、トゲになったりしました。

また、サボテンは、広い意味では多肉植物の仲間になりますが、サボテンの原種は南北アメリカ以外にはありません。展示では、アメリカやメキシコ原産のものをわかりやすく地域ごとに展示していました。

そして、普通の植物園では見ることができないめずらしいサボテンも展示してありました。

展示の一番の目玉は、擬態サボテンといつてまわりの地面にとけこんで、見分けがつかなくなってしまうサボテンです。不思議なことに、メ



メキシコ奥地の擬態サボテン(姫牡丹)

ガーデンオーナメント

みどりの豆知識

花でいっぱい庭もたのしいのですが、その中に1つか2つのオーナメントを置くことで、それがフォーカスポイントとなり、立体感、重厚感、はなやかさ、落ち着き、キュートっぽさ、さまざまな演出をすることができます。イングリッシュガーデンの写真などでベンチを効果的に配置しているのによく目にします。

ベンチやアーチ、トリスなどはオーナメントというよりガーデンファニチャーといった方がいいかも知れません。それに対してもう少し小さい小物をガーデンオーナメントと言います。この頃はたくさん的小物が出回っていますが、それらの一部をご紹介します。



- ①石膏の女性像
花が少ない時でも葉の緑色とよく映えて落ち着いた庭を表現できます。
- ②樽型の郵便受け
こんな郵便受けをおいたら、覗くのがたのしくなりそうです。年月とともに古びた風合いになりますが、それはそれでナチュラル感があるアイテムです。
- ③こびとのフラワーポット
こびとのおじさんの押し車に小花を植えて玄関や庭に置き、おじさんといっしょに手入れをするとのしき倍増です。
- ④花模様のテラコッタの敷石
テラコッタの色が芝生の緑とよく合います。芝生も踏まれなくてよるこんでいます。
- ⑤石膏のフラワーポット
平面的な草花の中におくことで立体感がでできます。



キシコ原産地では茶色なのに、日本で栽培すると緑色になります。進化の終わったサボテン

まだ、進化の途中のサボテンなので環境が変わるといろいろ変化するのも知れません。ちなみに、トゲがないサボテンは、進化が最後まで進んでしまっ、その後はもう変わりません。その他にも原産地では、毒のあるサボテンが、日本では毒がなくなってしまうものもあります。



岩牡丹

サボテンは、種をまいてからみられる大きさになるまで、10年という長い時間がかかります。見栄えのいいサボテンを栽培するのに、選抜した親どおしを交配してできた種子1000粒を播いても親を越えるのが1割、本当にいいものは2、3株しかできないくらいむずかしいそうです。サボテンにも、流行があり、同じ品種でも人気のあるサボテンは、価格に千倍の開きがあります。しかし、普通に手軽に楽しむのであれば、一般の園芸店で売っているサボテンが、育てやすいので、それで十分です。

多肉植物は、乾燥に耐えるように葉を厚くして水分を体内に蓄えるようになった植物です。多肉植物の原産地のひとつ、マダガスカルにあるバオバブやパキポディウムが展示されていました。



赤ちゃんサボテン(6ヶ月)



パキポディウム

サボテン・多肉植物って、形も変わっているけれど、やっぱり不思議な植物。お話をうかがった栗原さんは、学生時代にサボテンブームがあってから、かかわるようになって、少しずつ縁日を買ったり、種をまいて育てたんです。サボテンの花を毎年咲かせようと思ったら、やっぱり勉強しないとむずかしい。でも、日本のサボテンの栽培技術は世界一なので、千葉サボテンクラブにどんな問題でも相談してみてくださいというお話でした。



賛助会会員募集中

みどりの協会では、豊かな緑にかこまれた生活環境づくりを推進するための賛助会会員を募集しています。

●個人会員 年会費 一口 1,000円
 ●法人会員 年会費 一口 10,000円

お問い合わせ 財千葉市みどりの協会
 お申し込み ☎043-277-4534

みどりの相談受付中!!

緑についての相談は『みどりの相談員』がお答えいたします。相談は電話でもお受けいたします。

花の美術館 都市緑化植物園
 ☎043-277-8776 ☎043-264-9559

市民の日記念イベント

花の美術館では市民の日を記念して、さまざまなイベントを開催します。
なお、10月13・14・18日の3日間、花の美術館は無料で入館いただけます。

10/14 [日] 花の音楽会 演奏：NGKウィンドアンサンブル
家族で楽しめるクラシックコンサートを開きます。
■演奏時間／14:00～14:40
■場所／花の美術館にて

10/14 [日] 市民の日特別講座 講師：村上直子
親子で作るチャレンジバルーンアート

細長い風船を使って花や動物等を作成します。子供と保護者対象。風船をふくらますポンプが必要な方は持参、ない場合は840円で販売します。

■材料費／300円 ■参加人数／午前午後各先着40組
■時間／動物作り 10:00～10:50、13:00～13:50
花作り 11:00～11:50、14:00～14:50
■場所／花の美術館花工房にて

10/18 [木] 市民の日特別講座 **折り紙で四季の花を作ろう**

■材料費／100円 ■参加人数／各回先着100名
■受付時間／10:00～11:30、13:00～15:00
■場所／花の美術館花工房にて

花のよみ

花の美術館では、一年中、季節の花々で飾られた屋内・屋外花壇をご覧いただけます。

9月	10月	11月	12月
	キク		パンジー・ビオラ
ハギ	セージ各種・バラ	ストック・ノースポール	
	コスモス	ポインセチア・シクラメン	

秋季みどりと花の催し

10月7日、花の美術館は無料で入館いただけます。

10/7 (日) 苗木・鉢物無料配布
時間等詳細はみどり千葉でご案内いたします。

10/6 (土) ~ 8 (月) 草花と野菜の販売
■時間／9:30～16:00 ■場所／花の美術館前庭にて

企画展示予定(多目的室)

8/21～ 8/26	都市緑化植物園写真同好会写真展
8/28～ 9/ 9	和紙ちぎり絵展
9/11～ 9/24	花の写真展
9/26～ 9/30	中釜浩一郎作品展～花と子どもを描く～
10/ 2～10/ 8	盆栽作風展
10/10～10/14	自作花器を使ってフラワーアレンジメント作品展
10/16～10/28	アメリカンフラワー展～クリスタルロード～
10/30～11/ 4	秋の洋ラン展
11/ 6～11/18	みどりと水辺の児童絵画・ポスターコンクール入賞作品展
11/20～12/ 2	X'masリースフェスタ2001展

フラワーカレッジ予定表

日程	講座名	講師名	材料費	申込受付期間
10月20日(土)	アメリカンフラワーで作るブローチ	吉野 幸子	2,000円	H13年9月15日～25日
10月27日(土)	秋を楽しむフラワーアレンジ	浅井 典子	2,000円	"
11月 3日(土)	洋ランの育て方	奥山 隆保	無 料	"
11月10日(土)	ピオニーペインティング	藤岡 幸江	1,700円	"
11月17日(土)	クリスマスのキャンドルアレンジメント	岡田 好美	2,000円	H13年10月15日～25日
11月28日(水)	クリスマスリース	渡辺 基江	2,500円	"
11月29日(木)	季節の花を寄せ植えする(クリスマス編)	野村 和子	2,500円	"
12月 1日(土)	クリスマスリース	渡辺 基江	2,500円	"
12月 8日(土)	お正月飾りのリース	大沼 直子	2,000円	"
12月13日(木)	月と星のドライフラワーX'masリース	西内 順子	2,500円	"
12月24日(月)	お正月用テーブル門松作り	野村 和子	600円	H13年11月15日～25日
1月12日(土)	元気色のフラワーアレンジメント	太和田貴子	2,500円	"

- 募集人員／各20名 ●場所／花の美術館1F「花工房」 ●時間／13:00～15:00
 - 応募方法／往復ハガキに希望講座名(1通につき1人1講座)、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、返信の宛先を明記し下記宛先へ。(応募者多数の場合抽選)
 - 宛 先／〒261-0003 千葉市美浜区高浜7-2-4 花の美術館フラワーカレッジ係
- ※募集案内は「ちは市政だより15日号」に毎月掲載しています。上記の予定は予告なく変更することがあります。必ず「市政だより」で確認してから応募してください。

表紙作品

花の美術館常設展示
「花の絵・ステンドグラス」
川崎 景太



千葉市 花の美術館 FLORAL MUSEUM

開館時間◎9:30～16:30
休館日◎毎週月曜日
(月曜日が休日の場合はその翌日)
および12月29日～1月3日

入館料◎大人200円、小・中学生100円
団体割引(30名以上) 大 人 160円
小・中学生 80円
年間パスポート 大 人 1000円
小・中学生 500円
(1年間本人に限り何回でも入館できます)

交 通◎JR総武線「稲毛駅」西口よりバス利用②番「高浜車庫」または「花の美術館」下車、JR京葉線「稲毛海岸駅」南口よりバス利用②番「海浜プール入口」下車
東関東自動車道「湾岸習志野インター」(東京方面)、「湾岸千葉インター」(成田・木更津方面)から国道357号経由

お問合せ◎千葉市美浜区高浜7-2-4(稲毛海浜公園内)
TEL.043-277-8776 FAX.043-277-8674